

2020年4月1日

新型コロナウイルス感染拡大防止のため
開講日程を1か月繰り下げ、授業方法にも対応措置を講じます

愛知東邦大学

<新入生の初登校とガイダンス等>

- (1) 「入学式」は多数が一堂に会することを避けるため開催しません。ただ、4年間のスタートに当たってのガイダンスは、その重要性から既にお伝えしたように、4月2日（木）に学部ごとに時間差を設け、密集しない形態で開催します。
- (2) 在学生の履修登録は、現在進行中であり、予定通り締切日の4月8日（水）まで続けます。
- (3) 健康診断は、年度当初に行う「全員受診」を改め、就職活動に必要な4年生と、2・3年生で実習を予定する学生のみを対象として、4月7日（火）・4月9日（木）に実施します。新入生をはじめ、その他の学生に対する健康診断は、日程が決まり次第ご案内します。

<授業日程の変更>

- (1) 授業開始日は、一部の科目を除いて5月11日（月）に繰り下げます。感染の状況を見極め、諸準備を行うためです。当初は4月13日（月）授業開始を予定していました。
- (2) 「一部の科目」とは、6月に教育実習を行うにあたり、事前にある程度の授業回数が必要と考えられる科目です。4月20日（月）に開始し、前期中に15回開きます。対象科目は近日中にお知らせします。
- (3) 前期は、各科目いずれも「15回分（1回90分授業）に相当する授業内容」を確保したうえで、10週で授業が終了するようにします。なお、「前期末試験」は7月30日（木）～8月5日（水）に行う予定です。

<感染防止策と授業方法の変更>

- (1) 感染を防止し、爆発的な蔓延を抑えるため、本学は「新型コロナウイルスの感染が終息するまでの間」、基本姿勢として、
 - ① 学生には登校の機会を可能な限り減らし、学生同士、教職員との接触も極力少なくするため、ネットを活用した遠隔授業を可能な限り導入します。
 - ② 科目の性格上、対面による形式が重要な科目は、大学で授業を行いますが、マスクの着用を求めることはもちろん、「密閉・密集・密接」を避けるため、教室の換気、受講者数の人数制限、ゆとりある座席配置によって対処します。
 - ③ また、学生と教職員ともども、手洗いの頻繁な励行を促し、消毒液も配置数には限りがありますが、利用に供します。
- (2) 体調を常に把握し、変調によって欠席した場合は、単位取得上の教育的配慮の措置をとることとします。
- (3) 学生の皆さんには、「新歓コンパ」など感染リスクのある集いや、“カラオケボックス”や“クラブ”など、「密閉・密集・密接」が揃う場所の利用は厳に慎むようお願いいたします。さらに、3月中に海外に渡航した学生は、4月中は学内入構の自粛を求めます。

以 上